



名前 井戸まさえ

1965年生まれ／東京女子大学大学院博士課程修了  
【職歴】  
三重大学、関西学院大学非常勤講師  
東陽経済新報社  
経済ジャーナリスト

2005年：兵庫県議会議員選挙 当選  
2009年：衆議院議員総選挙 兵庫1区 当選



基本的な考え方

国のめざすべき将来像

命と暮らしを最優先する政治、格差や差別、搾取のない人権を大切に「まっとうな政治」を実現することで、支え合い、分かち合う社会への転換を進める。いざというときに頼りになる政治、誰も取り残さない社会をつくる。

国の現状認識

新型コロナウイルス感染症が私たちの日常生活を一変させた。医療福祉介護体制も不十分であることが露呈し、生活に困窮する方が増加した。労働者の実賃金が上がらないことにより、株価は上がっているものの経済は好転していない。特に20代の貯蓄ゼロ世帯が60%を超えるなど、格差の拡大が顕著である。また、女性の社会参画が進んでいない。

国の解決したい課題

新型コロナウイルス感染症対策としての医療・介護・検査、治療薬の開発。賃金が上がらず格差が拡大し、消費が冷え込むことにより内需が縮小していること。女性参画が進まない社会状況。進む少子高齢化。子どもへの投資が進まず、教育の機会偏重による若者の選択肢が狭まっていること。

課題を解決するための重要政策

第1優先政策

社会保障  
税財政・財政再建

政策手段

政府による再分配機能を高めることによって、所得の低い方を下支えして低迷する国内消費を拡大させる。財源は、ムダの削減に加えて、当面は優先順位の低い予算の振替と国債発行で対応せざるを得ない。

第2優先政策

教育・子育て

政策手段

全ての就学前教育、保育から大学など高等教育までの公教育全体を通じた無償化。出産育児金の引き上げ、出産に関する費用を無償化。子ども・子育て予算を増やし、「子ども省」を創設。誰もが学びなおしができるリカレント教育の充実。

第3優先政策

教育・子育て  
労働、行政・議会改革

政策手段

ジェンダー平等社会の実現のため、選択的夫婦別姓制度の早期実現、不妊治療の保険適用推進、男女間賃金格差の解消、困難を抱える助成への支援充実、各議会での子（助成回数）を目指す。

共通質問

①政党から公認・推薦を受けている方はその政党に所属した理由もしくはどのような点に共感を受け政党から推薦を受けたかを、②無所属で推薦政党の無い候補者は政党の公認や推薦を受けなかった理由を教えてください。

政党名 立憲民主党  
「自己責任」を強調しすぎたこれまでの政治ではなく、社会的な課題に取り組み、誰も取り残されない、支え合い、分かち合いの社会をつくる「まっとうな政治」を進めている。また、ジェンダー平等社会に向けた政策を推進できる政党と考えているため。

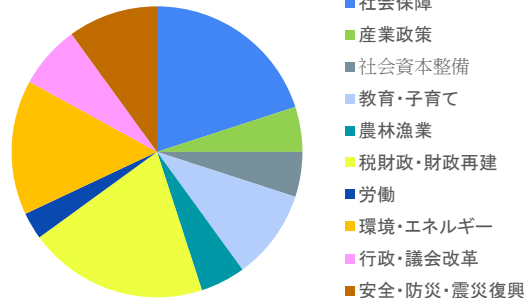
今回の選挙で最も断りたいこと、断りたい政策は？

「分配不平等で成長なし」、実賃金が上がらず富む方はより富む経済政策を転換し、格差の拡大にストップをかけ、「1億総中流社会」、「分厚い中間層の復活」を行うことで生活不安を解消し、支え合う社会をつくる。

現在、多くの自治体で緊急事態宣言や蔓延防止措置等で感染の抑制を図っています。感染の抑制から経済活動の優先に切り替えるのはどのような条件を満たしたときが妥当だと考えますか。

新規感染者数について、東京都における新規感染者数が50名を下回り続けること。必要な時に誰でもすぐに受けられるPCR検査体制が確立できること。すべての入国者について、少なくとも10日間の隔離実施ができること。

政策分野注力度  
(予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野への配分)



ニコニコ生放送  
10月25日  
18:00～





## 名前 柿沢未途

1971年生まれ／東京大学卒業

【職歴】  
NHK

2001年：東京都議会議員選挙 初当選  
2005年：東京都議会議員選挙 2期目当選  
2009年：衆議院議員総選挙 東京15区 初当選  
2012年：衆議院議員総選挙 東京15区 2期目当選  
2014年：衆議院議員総選挙 東京15区 3期目当選  
2017年：衆議院議員総選挙 東京15区 4期目当選



### 基本的な考え方

#### 国のめざすべき将来像

山紫水明の国土を活かし、自然エネルギーによる地方創生で東京一極集中の社会構造を变革。多様な人(外国出身者含む)の交流によりイノベーションの源となる活力を生み出す。

#### 国の現状認識

何が必要かは分かっているのに手をつけず問題先送りを繰り返し、やがて来る危機を、より深刻なものにしている。

#### 国の解決したい課題

・少子化、人口減少と地方衰退  
・原発、化石燃料依存のエネルギー供給  
・格差と貧困の広がり

### 課題を解決するための重要政策

#### 第1優先政策

#### 環境・エネルギー

#### 政策手段

自然エネルギー100%の日本を早期に実現するため、ソーラーシェアリングの推進、太陽光・風力のベストミックス、住宅(とりわけ窓)の省エネ性能向上を強力に進める。

#### 第2優先政策

#### 社会保障

#### 政策手段

生活保護と基礎年金の制度を統合。抜本改革し、給付付き税額控除の一形態としての「日本版ベーシックインカム」それにより格差、貧困の広がりを是正。

#### 第3優先政策

#### 教育・子育て

#### 政策手段

いじめや子どもの自殺、不登校が過去最悪の状況となり直一的・集団行動を強いる学校教育は限界となっている。オンラインを駆使し、いつでもどこでも学べる教育体制を整備する。

### 共通質問

①政党から公認・推薦を受けている方はその政党に所属した理由もしくはどのような点に共感を受け政党から推薦を受けたかを、  
②無所属で推薦政党の無い候補者は政党の公認や推薦を受けなかった理由を教えてください。

政党名 自民党

安全保障政策が重要な時代、状況であり、その中で政策的に最も近いのが保守政党の自民党であった。また、自らの政策を実現するためにも政権与党の一員たるべく自民党からの推薦を頂いた。

今回の選挙で最も断りたいこと、断りたい政策は？

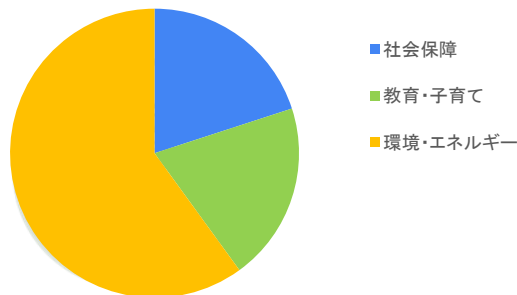
新型コロナウイルス禍で加速する格差と貧困の拡大、AIとロボットが人間の仕事を代替する時代の中で、万人に対する最低生活保障としての「日本版ベーシックインカム」の支給。

現在、多くの自治体で緊急事態宣言や重症防止措置等で感染の抑制を図っています。感染の抑制から経済活動の優先に切り替えるのはどのような条件を満たしたときが妥当だと考えますか。

今もう切り替えられる時である。

#### 政策分野注力度

(予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野への配分)



### ニコニコ生放送

10月25日  
18:00～





## 名前 猪野隆

1965年生まれ／上智大学卒業  
東京大学在学中

【職歴】  
国税庁・国税局  
旧大蔵省  
OECD（経済協力開発機構）  
衆議院調査局  
東京地方裁判所  
税務大学校  
東京国税不服審判所等



### 基本的な考え方

#### 国のめざすべき将来像

政治家は自らの活動を説明するとともに決定した政策などの結果責任もとる。それにより有権者らの政治への関心も高まり、真の民主主義が実現。また、資金を消費者に還流させるような財政金融政策を実施し、子育てや老後生活に不安のない社会を構築させることで消費活動が活発化。更に多様性に寛容な社会も実現。

#### 国の現状認識

米国や企業を重視し肝心の有権者を軽視した政治、責任をとらない政治などによって政治への期待・関心は低下している。また、子育てや老後生活に不安を抱き、消費のしにくい社会にある。また性別を始めとする社会の多様化に国民の意識や法制度が追いついていない状況にある。

#### 国の解決したい課題

政治家の意識や行政の改革、財政金融政策の見直し、各種格差の解消、科学技術の重点化、外交・安保の見直し。

#### 第1優先政策

##### 行政・議会改革

期限：数十年

#### 政策手段

政治家には、歳費に見合った仕事をしているか有権者に開示・説明してもらう。また、民主主義とは多数決ではなく、与党案を元に審議を経て少数意見も取り入れていくことが真の民主主義であり、政党政治であることを理解してもらう。また法律は、実効性をもたせるべく現場の声を聴きながら常に検証し、行政も見直ししていく。

#### 第2優先政策

##### 税財政・財政再建

期限：10年

#### 政策手段

金融緩和策による資金は株の購入やドル買い、大企業に流れている。これを法人税の留保金課税強化、外形標準課税の実現、所得税の金融所得課税の見直し、累進強化などにより資金が消費者に回るようにする。そして、その資金が預貯金ではなく消費に回るようにするため、子育てや老後生活に不安のない社会を構築する。

#### 第3優先政策

##### 教育・子育て

期限：2～3年

#### 政策手段

ボランティア活動への参加、いじめ防止のための教育などを一層進め、子どもの道徳心をさらに養う。また、子育てについては、ベビーシッター制度が根付く社会に向けた広報活動などに努める。

### 共通質問

①政党から公認・推薦を受けている方はその政党に所属した理由もしくはどのような点に共感を受け政党から推薦を受けたかを、  
②無所属で推薦政党の無い候補者は政党の公認や推薦を受けなかった理由を教えてください。

政党名 無所属  
自分の力で選ばれたいから。また、自民、公明、共産以外、できてはなくなる政党ばかりで信用に足りないから。なお、左記に挙げた政党も不支持のため。

今回の選挙で最も断りたいこと、断りたい政策は？

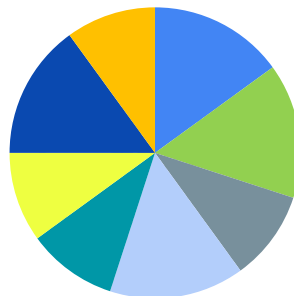
現場の声を聴く政治の実現。

現在、多くの自治体で緊急事態宣言や蔓延防止措置等で感染の抑制を図っています。感染の抑制から経済活動の優先に切り替えるのはどのような条件を満たしたときが妥当だと考えますか。

重症者数が一定数を下まわるなど医療体制が逼迫するおそれなくなったとき。

### 政策分野注力度

(予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野への配分)



- 社会保障
- 教育・子育て
- 農林漁業
- 税財政・財政再建
- 労働
- 環境・エネルギー
- 行政・議会改革
- 安全・防災・震災復興

### ニコニコ生放送

10月25日  
18:00～



### 課題を解決するための重要政策



名前 金澤ゆい

1990年生まれ／上智大学卒業

【職歴】  
江崎グリコ株式会社

日本維新の会 東京15区支部長



基本的な考え方

国のめざすべき将来像

「自立する国家・地域・個人」と「多様な価値観を認め合う社会」を実現させたい。これらの実現のため「身を切る改革」「統治機構改革」「既得権の打破」を実践していく。具体的には、議員定数削減、行政改革を断行し、その果実を教育に投じ、教育の完全無償を実現する。

国の現状認識

旧態依然とした政治。増え続ける税負担。この国の政治は、戦後の古い体質のままあり続けている。真の改革を進めなければ、この国に未来はない。政治家のための政治をなくす。本当に支援を必要としている人のための、国民の皆さまのための政治に改革していかなければならない。

国の解決したい課題

教育の完全無償化。教育費負担がなくなれば少子化対策にも通じる。学びたい時に学べる機会平等の社会、再チャレンジの機会を作り自立する個人・地域・国家の礎とする。中央集権型の統治機構を地方的ことは地方が決めることのできる地方分権型の統治機構に変えていく。地方がお互いに切磋琢磨する社会を作る。

課題を解決するための重要政策

第1優先政策

労働

期限：任期中

政策手段

「同一労働同一賃金」を実現するため年功序列型の職能給から「同一労働同一賃金」を前提とする職務給を促進する。女性や子育て世代、シニアが働きやすい職場環境の整備をしていく。再チャレンジや就職氷河期世代のために職業訓練の強化、ハローワークの地方移管を進める。

第2優先政策

教育・子育て

期限：任期中

政策手段

大学卒業までの授業料や給食費の無償化を実現する。さらに、さまざまな子育て支援サービスや塾・習い事を利用できる「子育てバウチャー」「教育バウチャー」(目的を限定して国や自治体が個人を対象に補助金を支援する制度)の導入を推進する。

第3優先政策

税財政・財政再建と  
社会保障(の一体改革)

期限：任期中

政策手段

コロナ禍、そして長引く景気低迷を打破するため、消費税の5%への引き下げを断行する。毎月1人6万円を支給する「ベーシックインカム」制度を導入し、生活に必要な所得を保障する。一方、将来不安解消に向け、経済状態を考慮しながら、年金をはじめ社会保障制度の改革を増税のみに頼らない税制とともに進める。

共通質問

①政党から公認・推薦を受けている方はその政党に所属した理由もしくはどのような点に共感を受け政党から推薦を受けたかを、  
②無所属で推薦政党の無い候補者は政党の公認や推薦を受けなかった理由を教えてください。

政党名 日本維新の会

日本維新の会は、大阪において議員定数や報酬を削減し行政改革を断行した。その果実を教育に投じて全国に先駆けて私立高校の授業料実質無償化を実現した。その改革の実績を大阪で暮らしていた時に経験したため。

今回の選挙で最も断りたいこと、断りたい政策は？

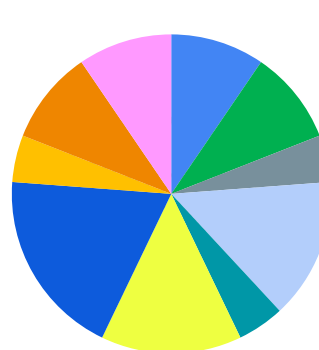
出産・育児が仕事か。職場の悩みは常にそれだった。若い世代が仕事と家庭を両立していくため国の仕組みを根本から作り変える。具体的には将来不安解消に向け、労働、教育子育て、社会保障と税制の一体改革を断る。

現在、多くの自治体で緊急事態宣言や蔓延防止措置等で感染の抑制を図っています。感染の抑制から経済活動の優先に切り替えるのはどのような条件を満たしたときが妥当だと考えますか？

第6波阻止が前提だ。大阪では25日から府の認証を受けている飲食店は1つのテーブルの人数を4人以下とするなど営業時間短縮要請を解除した。一人ひとり感染対策の継続を徹底しルールを守りながら飲食を楽しむことと思う。

政策分野注力度

(予算を100ポイント持つとしたときに、各分野への配分)



- 社会保障
- 産業政策
- 社会資本整備
- 教育・子育て
- 農林漁業
- 税財政・財政再建
- 労働
- 環境・エネルギー
- 行政・議会改革
- 安全・防災・震災復興

ニコニコ生放送

10月25日

18:00~





名前 吉田こうじ

1960年生まれ／同志社大学卒業

【職歴】  
外資系金融機関  
投資顧問会社



基本的な考え方

国のめざすべき将来像

短期思考ではない、長期的思考による問題解決できる国家。現在のSDGsのような世界的な潮流に合わせSXやDXを促進することで社会、経済、環境という側面をボトムアップしながら、地球社会、地球環境の持続可能性を確保する地球規模の課題において日本の存在価値を明確化し、世界においてテイクではないリードする国家。

国の現状認識

少子高齢化が進む日本において、世界における日本の存在意義が段々と薄くなってしまっている。政治、経済の側面から考えて、経済はSXやDXと言う潮流を捉えようと変化しつつある。しかし、未だにそれが今一歩促進されない。その原因の1つとして、日本の政治システムが旧態依然とした形態で変化に対応できないことによる。

国の解決したい課題

旧態依然とした政治体制への変革。コロナを経験したからこそ、協調、協働できる政治、社会システムを構築し、国民に対して透明性ある説明責任を果たすことで、国民も理解、一致したレジリエントな政治、社会体制の構築。そうすることで今後も起こりうる感染症や自然災害等に対して迅速に対応、影響の最小化を図る。

課題を解決するための重要政策

第1優先政策

社会保障

期限：2030年

政策手段

新型コロナウイルスからの経験による感染症から国民の命を守る為、感染防止に配慮した医療・福祉サービス提供できるレジリエントな医療体制の再構築。ユニバーサル・ヘルス・ケア/レジリエンスを目指すとともに非常事態において国民が、政府・医療体制に頼るだけではない、自分自身を守る医療・看護教育の提供。

第2優先政策

環境・エネルギー

期限：2030年

政策手段

エネルギー効率の改善ペース倍増や再生可能エネルギーのシェア倍増をめざして、洋上風力発電、バイオマス発電・地熱などの熱利用等の再生可能エネルギーの主力電源化や省エネの推進。加えて水素社会実現の加速化、原子カイノベーションの可能性の追求を推進する。

第3優先政策

産業政策

期限：2030年

政策手段

総合基礎科学力の強みを活かした地球規模課題への対応による日本のソフトパワー向上に繋げる。また日本の優れた科学技術イノベーションを活用して、SDGs達成での課題を解決促進する。また、経済的側面から企業の枠を超えた新たな価値を創造することで、新しいビジネスモデルの構築を目指す。

共通質問

①政党から公認・推薦を受けている方はその政党に所属した理由もしくはどのような点に共感を受け政党から推薦を受けたかを、②無所属で推薦政党の無い候補者は政党の公認や推薦を受けなかった理由を教えてください。

政党名 無所属  
私自身の政策は、政治政策の中心にSDGsの17ゴールを絡めるとい考えです。SDGsは、政党、主義、イデオロギー、宗教等関係ない施策です。どの政党であっても取り組まなければならない世界的な潮流だからです。

今回の選挙で最も断りたいこと、断りたい政策は？

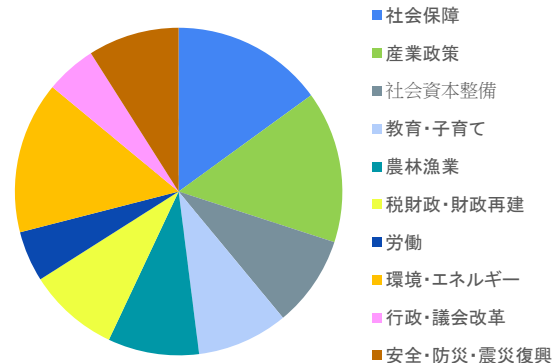
旧態依然とした政治体系に変化をもたらす。コロナによって政治家は何を学んだのか？コロナを経験したからこそ、協調、協働できる政治システムを構築し、国民に対して透明性ある説明責任を果たす政治にする。

現在、多くの自治体で緊急事態宣言や蔓延防止措置等で感染の抑制を図っています。感染の抑制から経済活動の優先に切り替えるのはどのような条件を満たしたときが妥当だと考えますか？

ワクチン開発に目途が立った時点において、経済活動優先する。経済を早急に回さなければ、日本全体の財政に関して逼迫する恐れが出てくる。医療現場だけではなく、経済という観点から覚悟を持った決断が必要。

政策分野注力度

(予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野への配分)



ニコニコ生放送  
10月25日  
18:00～

